

よもやま話

「花まつり」 持光寺

(いなべ市大安町丹生川久下)

お釈迦様の誕生日(4月8日)をお祝する「花まつり」のお話です。

お釈迦様が生まれになり2500年にあたるというので、各地で花まつりが盛大におこなわれるというニュースが広がりました。それを伝え聞いた持光寺前住職(佐藤哲英師)が「わが寺でも是非とも花まつりのお祝いをしたい。そこで子供たちや村民をアツといわせるのは何だろう」と考えた結果、それは「象作りだ」と思い立ち、その思いをご門徒の若い者に相談をした。

ご門徒たちは前住職の考えに賛同し「私たちが象を作りましょう」ということで、身近にある材料で3日かかりで大象を作ったという。

前住職の思いによって成された昭和9年の花まつりは、象引きを兼ねて提灯行列を行い、村内を練りまわったという。

それを機として引き継がれてきた「花まつり」は、戦中戦後の中断があったが、昭和41年に再開され今日に至っている。

近年の「花まつり」は、午前10時から本堂で式典(お勤めと法話、灌仏(かんぶつ)、子供たちの発表「歌、紙芝居、手品など」)の後、村内を象引きする。その後、寺に戻り仏教婦人会の皆さんの手による「カレー」や「焼きそば」などを親子で自由に頂いている。最後は、「綿菓子作り」や「スマートボールすくい」などで楽しんだ後、午後1時頃に終了しています。

佐藤則雄(持光寺)



▲子供達の発表会

▲ゲーム



◀ご法話

活動紹介:IT推進部会

IT推進部会は、組報部会と並び組の広報部門にあり、組の広報活動の両翼を担っています。

組報部会が員弁組報「ようまいてね」を中心とした紙媒体の広報に対し、IT推進部会はWEB媒体での時代に即した広報活動を行っています。

員弁組では、組の広報活動として早くからウェブ部門の充実に力を入れており、他の組に先駆けて「員弁組のホームページ inabeso.com」を開設して広報活動を行ってきました。

「員弁組のホームページ」では、「員弁組寺院一覧」「行事予定」や「第11期連研資料」「員弁組報ようまいてね」など掲載しております。

近年では、時代の流れに合わせてSNSの充実に取り組み、「ブログ」や「フェイスブック」を開設し、スマートフォンやタブレット等の携帯端末からも手軽にご覧いただける速報性のあるウェブ活動を行っています。

今後は、さらなるコンテンツの充実を目指し、組報部会や各教化団体との連携を図っていく事に取り組んで行く予定です。

広報部部長 種村和人(真願寺)



員弁組ホームページ

予告! 「第9回門信徒の集い」

4年に一度行われております「門信徒の集い」も今回で9回目を迎えることとなりました。

今までとは趣を変えた「門信徒の集い」を行います。

今回は員弁の地を離れ、宗祖親鸞聖人の流罪の地であります新潟県上越市を訪れ、「員弁組仏教婦人会連盟結成50周年」の事業を兼ねて開催いたします。

「本願寺国府別院」を会場として、親鸞聖人の妻 恵信尼公の750回忌法要を員弁組として厳修し、市内にある恵信尼公のお墓参り等を計画しています。

僧俗ともに、宗祖親鸞聖人ご夫妻の御苦勞を偲ぶ機会になればと存じます。

なお、「プレ門信徒の集い」(仏婦寺女合同研修会)を8月31日(土)に開催します。

ご講師 西原祐治さん



本堂外観正面



恵信尼公の五輪塔



赤倉ホテルロビー



居多ヶ浜



こぶしの里

記

日時 2019年10月22日(火)~23日(水) 1泊2日

行程 10月22日(火・祝)

恵信尼公廟所参拝 赤倉温泉赤倉ホテル(妙高市)

10月23日(水)

国府別院で法要厳修 流罪上陸の地 居多ヶ浜見学

会場 国府別院(新潟県上越市国府1丁目7-1)

ご講師 西原 祐治さん(東京教区千葉西西方寺、仏教婦人会総連盟講師)

参加費 未定

募集 2019年4月頃

募集数 120名程度